

あなたの会社は、 AIを「使いこなせて」いますか？

ChatGPTやClaudeを「なんとなく触っている」会社は増えました。

でも、業務が本当に変わっている会社はごくわずか。

このチェックリストで、自社のAI活用度を30項目で診断してみてください。

チェックが少ないほど、伸びしろは大きいということです。

各項目について、自社で「できている」ものにチェックを入れてください。正解・不正解はありません。チェックがつかない項目こそ、AIで時間とコストを取り戻せる伸びしろです。最後のページで合計数から診断できます。

1 日々の事務・経理業務

- ☐ 01 請求書・見積書のたたき台をAIに作らせている
- ☐ 02 経費の仕訳・分類でAIに相談したことがある
- ☐ 03 定型メールの返信文をAIに下書きさせている
- ☐ 04 ExcelのデータをAIに渡して集計・分析させたことがある
- ☐ 05 領収書・書類の内容をAIに読み取らせて整理している
- ☐ 06 日報・月次レポートの文章作成をAIで時短している

2 営業・提案活動

- ☐ 07 提案書・企画書のドラフトをAIと一緒に作っている
- ☐ 08 商談メモ・議事録をAIで要約・整形している
- ☐ 09 顧客への提案アイデアをAIに壁打ちしている
- ☐ 10 見込み客リストの整理・優先順位付けにAIを使っている
- ☐ 11 営業トーク・想定問答をAIで準備している
- ☐ 12 競合・市場のリサーチをAIに手伝わせている

3 顧客対応・問い合わせ

- ☐ 13 よくある質問(FAQ)の回答テンプレをAIで整備している
- ☐ 14 問い合わせメールの一次回答をAIに下書きさせている
- ☐ 15 クレーム対応文の言い回しをAIに相談している
- ☐ 16 顧客向けの案内文・お知らせをAIで作成している

4 社内の情報整理・ナレッジ

- ☐ 17 業務マニュアル・手順書をAIで作成・更新している
- ☐ 18 長い資料・PDFをAIに要約させて読む時間を削っている
- ☐ 19 総務・人事への社内問い合わせ対応をAIで効率化している
- ☐ 20 会議の録音をAIで文字起こし→要約している
- ☐ 21 ベテラン社員の知識・判断をAIで言語化・記録している
- ☐ 22 バラバラな情報をAIで一箇所に整理している

5 AIの社内定着・組織づくり

- ☐ 23 自社専用のプロンプト集・テンプレを持っている
- ☐ 24 「どの業務にAIを使うか」を整理できている
- ☐ 25 社員が自分でAIを使える状態になっている(社長依存でない)
- ☐ 26 AI利用の社内ルール(機密情報の扱い等)を決めている
- ☐ 27 AIで作った成果物を社内でレビュー・改善する流れがある
- ☐ 28 ツールを文章生成だけでなく「仕組み構築」に使っている
- ☐ 29 月に1つは新しいAI活用を試している
- ☐ 30 「AIなしには戻れない」業務が社内に複数ある

✓ チェックの数で、自社のAI活用度を診断

0～10個

伸びしろの宝庫。今がスタートの絶好機です。まずは1つの業務をAIで変えるだけで、効果をはっきり実感できる段階。最も投資対効果が高いフェーズです。

11～20個

AIが部分的に定着している状態。個人の工夫で止まっているケースが多く、「仕組み化」と「社内展開」で一気に伸びます。属人化の解消が次の一手です。

21～30個

かなりの上級者。業務改善の次は、AIを使った新規事業・高度な自動化フェーズへ。社内にAIが回る文化ができています。

FROM Aldea

チェックがつかなかった項目、 一緒に埋めていきませんか？

Aldeaは「作れる経営者」が現場に入り込み、中小企業のAI活用を伴走支援します。高額塾でも動画教材でもありません。あなたの会社の実際の業務を見て、どこから手をつけるべきかを一緒に整理します。まずは30分の無料相談から。「このチェックリストを見た」とお伝えください。

無料相談を申し込む →

aidea.continental81.jp